

- 1 奈良時代、仏教の影響を強く受けた国際色豊かな文化を栄えさせた天皇は誰？

- 2 土地や人民を国家が支配し、法に基づいて政治を行う仕組みを何という？

- 3 シルクロードを経て伝わった宝物や唐の工芸品が収められ、現在も東大寺にある施設は何という？

- 4 710年、現在の奈良県に建設され、奈良時代の政治の中心となった都を何という？

- 5 奈良時代の正倉院に収められている工芸品のもとになった、ユーラシア大陸を横断する交易路を何という？

- 6 班田収授法によって、国が戸籍に基づいて6歳以上の男女に分け与えた土地のことを何という？

- 7 戸籍に基づいて人々に口分田を与え、死後には国に返させるという奈良時代の土地制度を何という？

- 8 万葉集にある歌の序文から引用された、現在の日本の元号を何という？

- 9 『日本書紀』で、神代から歴史が記録されている最後の天皇は誰？

- 10 奈良時代、唐の進んだ政治制度や文化を学ぶために、日本が中国へ派遣した使節団を何という？

- 11 奈良時代、政府の統制が強まるなかで、僧が民衆の間を巡り歩いて広め、深い信仰を集めた宗教を何という？

- 12 奈良時代の僧・行基が、民衆のために橋の架設、池の造成、道路整備などを行った活動を総称して何という？

- 13 約4500首もの多様な階層の歌が収められている、日本最古の歌集を何という？

- 14 奈良時代に、朝廷の命により各国の地理・産物・伝承をまとめた記録集を何という？

- 15 正倉院で見られる、三角材を組み上げて湿気を防ぐ建築様式を何という？

- 16 人口増加により不足し、開墾のきっかけとなった、政府が農民に与えた土地を何という？

- 17 大化の改新以降、土地や人々はすべて天皇（国家）のものであるとする原則を何という？

- 18 古事記とならぶ歴史書で、720年に完成し、年代順に歴史を記したものは何？

- 19 律令制において、中央から派遣された国司のもとで、現地の有力な豪族が任命された役職を何という？

- 20 律令制度のもと、中央政府から地方に派遣されて郡司を指揮し、各地の統治を担当した役人を何という？

- 21 奈良時代、人口増加に伴う口分田の不足を解消するために、開墾した土地の永代私有を認めた法律を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	聖武天皇 は熱心な仏教徒で、仏教による国の守り（鎮護国家）を理想としました。		聖武天皇	☐
2	律令制 は、中央に省を置く官僚機構や、地方への国司の派遣、戸籍をもとにした班田収授法などの制度によって構成されています。		律令制	☐
3	聖武天皇が亡くなった際、光明皇后が天皇をしのんで東大寺に奉納した品々を収めた校倉造りの建物です。		正倉院	☐
4	710年に元明天皇によって遷都された計画都市です。		平城京	☐
5	シルクロード は「絹の道」とも呼ばれ、中国から中央アジアを経て地中海世界へとつながる壮大なルートです。		シルクロード	☐
6	6歳以上の男女に対し、戸籍の記載に従って一定面積の 口分田 を支給しました。		口分田	☐
7	班田収授法 は、戸籍を作成して6歳以上のすべての人々に「口分田」と呼ばれる土地を分け与える制度です。		班田収授法	☐
8	「 令和 」は、日本で初めて日本の古典（国書）から選ばれた元号です。		令和	☐
9	神話の時代から始まり、 持統天皇 の時代までの歴史を詳細に記しています。		持統天皇	☐
10	遣唐使 は、天皇の命を受けて唐の都である長安へ赴き、最新の仏教や学問、政治体制を吸収しました。		遣唐使	☐
11	当時の 仏教 は、国家の公的な儀式のみならず、次第に一般民衆の生活や心にも浸透していきました。		仏教	☐
12	「 社会事業 」は、行基が全国各地を回り、民衆の生活を助けるために行ったインフラ整備を指します。		社会事業	☐
13	万葉集 は、奈良時代末期にまとめられた日本最古の和歌集です。		万葉集	☐
14	現在では出雲国 風土記 など一部しか残っていませんが、当時の地方の実態を知る貴重な歴史資料となっています。		風土記	☐
15	校倉造 は、断面が三角形の木材を井桁（いげた）に組んで壁を作る工法です。		校倉造	☐
16	口分田 （くぶんでん）は、戸籍に基づき、6歳以上のすべての人々に政府が支給した耕作地です。		口分田	☐
17	公地公民 とは、すべての土地と人民を国家が直接管理し、公的なものとする原則です。		公地公民	☐
18			日本書紀	☐
19	「 郡司 」は、地方の行政単位である郡の実務責任者です。		郡司	☐
20	国司 は都から派遣された貴族階級の官僚で、現地の有力者である郡司を指導し、税の徴収や戸籍の管理、治安維持を行いました。		国司	☐
21	743年に制定された 墾田永年私財法 は、新しく開墾した土地の永代私有を認めるものです。		墾田永年私財法	☐

言えなかった用語ノート